【LNG スマートサテライト設備・機器仕様】

NO.		L501	L601	L801	L502	L602	L802
1	貯槽容量 (KL)	**50**	**60**	**80**	**50**	**60**	**80**
2	貯槽基数	**1**	**1**	**1**	**2**	**2**	**2**
3	有効貯蔵量 (ton)	18.8	22.56	30.08	37.6	45.12	60.16
4	LNG 備蓄日数	2	2	2	2	2	2
5	送ガス量 (ton/h)	0.39	0.47	0.63	0.78	0.94	1.25
6	LNG 気化器能力 (ton/h)	0.45	0.55	0.75	0.90	1.10	1.50
7	LNG 年間使用量 (ton/ 年)	2820	3384	4512	5640	6768	9024
8	送ガス圧力 (MPa)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
9	送ガス温度 (℃)	0 以上	0 以上	0 以上	0 以上	0 以上	0 以上
10	第 1 種保安物件距離 (m)	21.18	22.57	25.13	27.44	29.58	33.45
11	第 2 種保安物件距離 (m)	14.12	15.05	16.75	18.30	19.72	22.30
12	設置スペース (m × m)	9 × 9	9 × 9	9 × 9	9 × 15	9 × 15	9 × 15

●オプション項目

お客様のあらゆるニーズにお応えいたします。
必要な設備仕様についても、ご相談ください。
（下記はオプションの一例です）

- ・バッファタンク（圧力変動防止）
- ・付臭設備
- ・熱量調整設備
- ・LNG 冷熱利用
- ・LNG 貯槽加圧システム
- ・ローリー車加圧システム
- ・送ガス圧力対応 (中圧、高圧)
- ・機器の予備機対応
- ・空温式 LNG 気化器対応
- ・散水設備
- ・土木工事（接地工事含む）
- ・窒素設備
- ・計装空気設備
- ・熱源 (温水、蒸気) 設備
- ・照明設備
- ・監視操作盤グラフィックパネル
- ・その他配管工事
- ・コジェネシステム

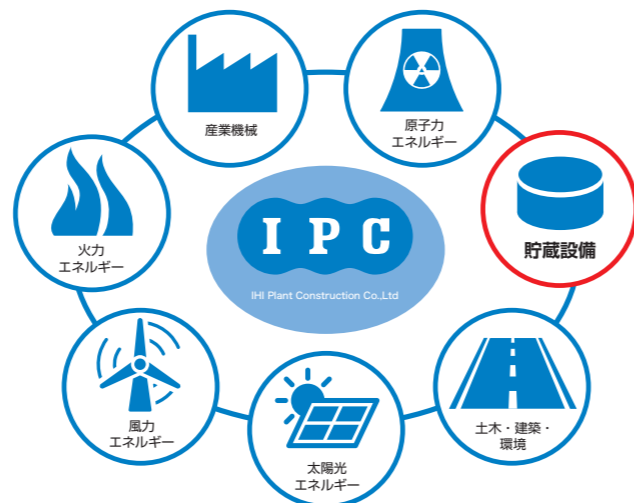
【メンテナンス】

日常管理　・・・　１日２回の日常点検をお願いします。
法定管理　・・・　１年１回の保安検査が必要になります。
※設備設置後のメンテナンスについても、弊社にて対応いたします。

【お客様で必要となる設備運転要員】

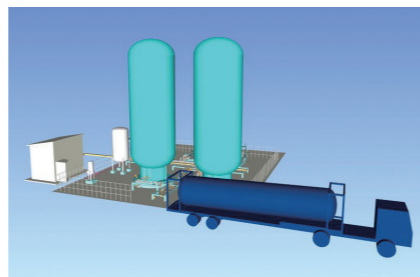
高圧ガス製造保安責任者免状を保有し、かつ１年以上の実務経験を有する人を、保安技術管理者、保安主任者、保安係員として選任する必要があります。その他資格は不要ですが、保安統括者、保安企画推進者の選任が必要です。

私たちは、IHI グループの一員として
人と地球の豊かな未来を創造し続けます。

IPC は IHI グループの中核を担うエネルギー・電力分野の建設会社として、製鉄・製紙会社で使用されている巨大な産業機械や、電力·ガス·石油化学などの社会を支えるエネルギー供給に欠かせない施設の設計・製作・建設工事を手がけている会社です。更に、建設後の保守・点検・設備診断にも、長年培ってきたノウハウと、最新技術を駆使して幅広く対応いたします。

●許可・認定・指定・登録

特定建設業（特 -23）第 16929 号
許可業種
土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、電気工事業、管工事業、鋼構造物工事業、塗装工事業、機械器具設置工事業、熱絶縁工事業

人材派遣業（特 13-130134）
一級建築士事務所
電気事業法
ガス事業法
消防法

ISO9001
土壌汚染状況調査指定機関（環境省・大阪府）
労働安全衛生法（ボイラ・圧力容器製造認可）
電気事業法　民間製品認証規格（火力）（砂町事業所）
高圧ガス保安法　大臣認定者（M管類）

LNG 貯槽× 2 基のレイアウト例

IPC IHIプラント建設株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 豊洲IHIビル
TEL（03）4553-1000（代表）　FAX（03）4553-1040
URL : http://www.ipc-ihi.co.jp/

連絡先：営業部
TEL（03）4553-1007　FAX（03）4553-1042
E-mail : ipc_lng_satellite@ipc.ihi.co.jp

⚠ 安全に関するご注意

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

●このカタログの記載内容は2013年7月現在のものです。
●カタログに記載の仕様、寸法および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●商品の色調は印刷の都合により、実際の色と異なってみえる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●所在地は変更になる場合がありますのでご了承ください。

IPC002-00-1307-1000 FXSS（BJ384）　Printed in Japan

天然ガスシフトおよび分散化貯蔵に“最短工事期間”でLNGサテライト設備を!

LNG スマートサテライト

IPC IHIプラント建設株式会社

レイアウトフリーと省スペース化を低価格で実現
現地据付工事の工程短縮を実現

●天然ガスシフトは重要な課題です。
温室効果ガス（CO_2）の排出が相対的に少ない天然ガスは化石燃料の中で最もクリーンでかつ世界に広く賦存するエネルギーです。
また、ガス事業者の機能停止が起きた場合に供給が途絶するリスクが顕在化され、分散化への需要も高まってきております。
「LNGスマートサテライト」がリスク対策を含めた天然ガスシフトを実現します。

LNGスマートサテライトの特長

1. LNGサテライト設備のレイアウトフリーと省スペース化を低価格にて実現
2. 現地据付、機械工事（重機使用）の工程短縮を実現
3. 様々なご要望にお応えする、オプションを用意

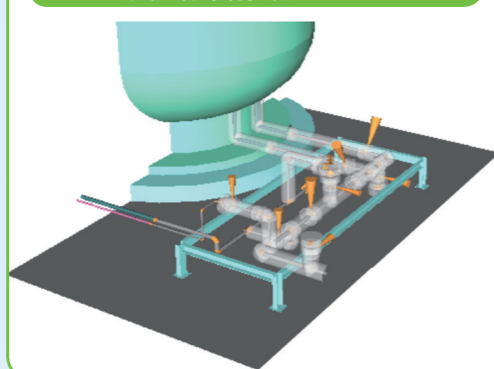
〈IHIグループの高い技術力と豊富な経験をスマートなパッケージに納めました。〉

標準工事工程

ご用命 → 土木着工 → 工事着工 → 12日間 → 工事完了 → 引渡し

標準仕様での最短工事日程となります。

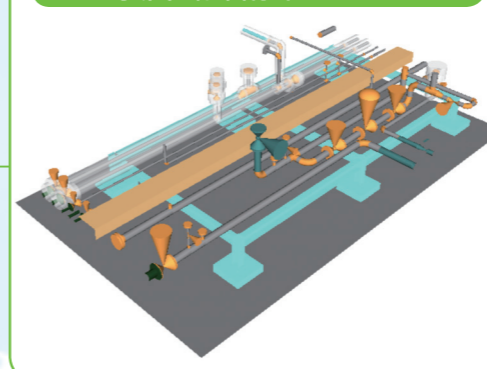
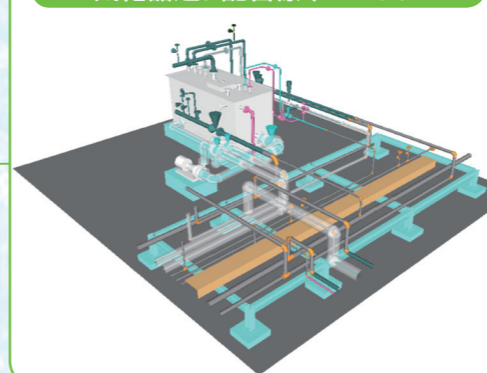
●必要敷地面積
・9m×9m
・9m×15m（2基）

受入配管標準ブロック

LNG貯槽

払出し配管標準ブロック

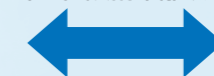
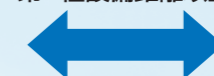
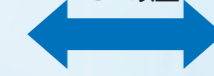
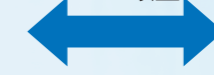
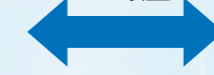
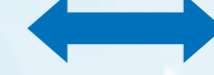
気化器廻り配管標準ブロック

温水式気化器

●LNGローリー受入
11車／月 ～ 36車／月
（12.5 t ローリー車想定）

●使用するガス量
0.39t/Hr～1.25t/Hr

●操作監視盤

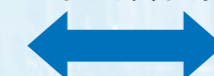
8m以上の離隔距離

LNGサテライト設備には法定の保安距離を設ける必要があります。

- 第1種設備距離以上：学校・病院・劇場・映画館 等
- 第2種設備距離以上：一般住宅 等
- 10m以上：酸素の製造設備
- 20m以上：危険物施設
- 5m以上：可燃性ガス製造設備
- 8m以上：火気を扱う施設
- 1mまたは両貯槽の最大直径の和の1／4のいずれか大なる距離以上：可燃性ガスまたは酸素の貯槽

必要ユーティリティ（お客様にでご用意ください）

※オプション対応可能です。

・電力　・窒素
・温水　・水（散水用）

電気計装工事の条件

操作監視盤は、高圧ガス設備から8m以上の離隔距離が必要です。（サテライトエリア外の設置）
操作監視盤を設置する場所とサテライトエリアまでの配線ルートが必要です。

基礎工事の概要

・アンカーフレーム
・基礎コンクリート
・接地極埋設
・杭打ち

※設置場所の地盤により条件は異なります。
・直接基礎or杭基礎
・杭の本数、深さ